

# 高知県感染症発生動向調査（月報）

2014年9月

高知県感染症情報センター  
 高知県衛生研究所  
 TEL:088-821-4961 FAX:088-825-2869  
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/>  
 E-mail : 130120@ken.pref.kochi.lg.jp

## 全国情報

第36週(9月1日～)から第39週(～9月28日)までの4週間に報告の多かった疾患は表1のとおりである。

9月の上位6疾患の合計は31.62で、8月34.93よりも僅かに減少した。例年9月または10月が最も少なく30前後の値となる。感染性胃腸炎（8月1位12.19）の週毎の報告数は、第32週（8月第1週）以降では休日の影響で2台に減少した以外は3.2～3.4で安定している。ヘルパンギーナ（同2位10.65）は半減し、ピークの7月19.72の約1/4に減少した。A群溶血性レンサ球菌（同4位3.18）は増加に転じ、過去10年間では最も多い。手足口病（同3位3.67）は横ばいであるが第38週から減少傾向にあり、今シーズンの報告数は2012年と同程度で非常に少ない。RSウイルス感染症（同10位1.00）は35週から急増し37～39週は横ばいである。2012年以降は9月から急増するパターンとなっている。突発性発疹（同6位2.36）は不変である。

表1 各週定点当たり報告数（全国）

No	疾病名	週	36週	37週	38週	39週	計
1	感 染 性 胃 腸 炎		3.43	3.30	2.90	2.92	12.55
2	へ ル パ ン ギ ー ナ		1.99	1.69	0.93	0.63	5.24
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.99	1.09	0.99	1.19	4.26
4	手 足 口 病		1.11	1.11	0.83	0.66	3.71
5	RS ウ イ ル ス 感 染 症		0.69	0.95	0.93	0.94	3.51
6	突 発 性 発 疹		0.65	0.61	0.54	0.55	2.35

## 県内情報

### 1. 全国との対比（定点当たり報告数）

高知県の9月の上位6疾患の合計は25.34で、8月31.55よりもかなり減少し全国よりも少ない。2006年以降、高知県では09年8月を除き9月または10月が最も少なく、最低値は20～28台となり全国よりも低値で変動幅が大きい。感染性胃腸炎（8月1位12.19）は週毎に減少、ヘルパンギーナ（同2位10.65）は大きくかつ週毎に減少し、どちらも全国より少ない。流行性耳下腺炎（同3位3.90）は横ばいであるが、全国10位1.16の3倍以上で沖縄5.18、福島4.4に次いで多い。RSウイルス感染症（同12位0.2）は週毎に増加しているが全国よりも少ない。マイコプラズマ肺炎（同6位1.75）は増加し、全国11位1.05の2.5倍である。突発性発疹（同4位2.43）は減少し全国よりも少ない。

表2 各週定点当たり報告数（高知県）

No	疾病名	週	36週	37週	38週	39週	計
1	感 染 性 胃 腸 炎		3.60	2.63	1.90	1.70	9.83
2	へ ル パ ン ギ ー ナ		1.57	1.20	0.73	0.40	3.90
3	流 行 性 耳 下 腺 炎		1.03	0.97	1.13	0.70	3.83
4	RS ウ イ ル ス 感 染 症		0.30	0.80	0.97	1.03	3.10
5	マ イ コ プ ラ ズ マ 肺 炎		0.88	0.88	0.50	0.38	2.64
6	突 発 性 発 疹		0.67	0.50	0.30	0.57	2.04

## 2. 全体の傾向

麻疹、風しんの報告無し。

西アフリカのエボラ出血熱の勢いが止まらず、欧米では帰国者の発症や2次感染がみられている。

感染症の最も少ない季節になったが、RSウイルス感染症が急増し、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎と手足口病も増加し、一時的なインフルエンザの流行がみられた。一方、咽頭結膜熱・感染性胃腸炎・水痘・ヘルパンギーナは減少している。11月頃から冬型感染症が徐々に増加すると予測される。

## 3. 主な疾患の発生状況

### 1) インフルエンザ

報告数 56名 (8月3名)。過去10年間の9月の報告数は、2009年671名を除くと0~4名であり、かなり多い。1歳2名から80歳以上5名まで総ての年齢に分布している。地域は幡多45名、安芸7名、高知市3名、中央東1名で、幡多に集中している。第36~39週の定点あたり報告数は、0.44、0.33、0.19、0.21で感染の拡大傾向はみられない。迅速検査ではA型であり、ウイルスはAH3NTが1件検出された。

### 2) 咽頭結膜熱

報告数 27名 (8月37名)。今シーズンは7月67名をピークに減少が続いている。

### 3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数 60名 (8月35名)。8~9月に最低値になることが多いので、今後は冬に向かって増加してゆくと推測される。8月の定点あたり報告数は全国で最も少なかったが、9月は増加し全国では5番目に少ない。血清型TB3264が1件検出された。

### 4) 感染性胃腸炎

報告数 295名 (8月357名)。減少したが過去10年間の9月では06年305名に次いで多く、最も少ない年は2013年9月165名である。ウイルスは、Coxsackievirus A4が2件、Sapovirusが1件検出された。

### 5) 水痘

報告数 54名 (8月65名)。今年の最低値である。11月頃より増加することが多い。

### 6) 手足口病

報告数 49名 (8月27名)。8月・9月と今年の最高値を更新しているが、全国と同様に非常に少ない。

### 7) 伝染性紅斑

報告数 1名 (8月6名)。2~3年周期で増減する疾患であり、約2年間報告数が少ない。

### 8) 突発性発疹

報告数 61名 (8月73名)。5か月連続で60名以上と多い。年間を通して大きな変動のない疾患であるが、夏に増加し冬に減少する傾向がある。

### 9) 百日咳

報告数 0名 (8月0名)。非流行期が続いている。

### 10) ヘルパンギーナ

報告数 117名 (8月282名)。7月320名をピークに減少が続き、通常経過である。ウイルスはCoxsackievirus B2が1件検出された。今シーズンのウイルスはCoxsackievirus A4とA5が主体であった。

### 11) 流行性耳下腺炎

報告数 115名 (8月117名)。僅かの減少に留まり、昨年8月以降3桁が続き、定点あたり報告数は全国3位である。

### 12) RSウイルス感染症

報告数 93名 (8月6名)。過去10年間の9月の最高値であり、以前は11~12月に増加していたが、2012年以降は全国と同様に9月から増加している。

13) 流行性角結膜炎

報告数 4名 (8月0名)。変化なし。

14) マイコプラズマ肺炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 21名 (8月14名)。今年は20名以上が5か月あり恒常的に多く、定点あたり報告数は全国4位である。0歳から64歳までの広範な年齢層の報告がある。

基幹定点の月報疾患

15) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

報告数 24名 (8月22名)。全国と同様に65歳以上が17名 (71%) を占めている。

16) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

報告数 1名 (8月0名)。今年の9月までの合計は3名のみと少ない。

高知県感染症発生動向調査部会

会長 吉川 清志

高知県における月別全数報告疾患 (平成26年10月16日現在)

類型	病名	報告月										総計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
2	結核	11	8	11	12	14	16	8	14	12	2	108
3	腸管出血性大腸菌感染症								3			3
4	日本紅斑熱					1	2	2		2		7
	デング熱					1				1		2
	レジオネラ症						1			1	1	3
	重症熱性血小板減少症候群					1	3	3	1	1		9
5	アメーバ赤痢			1			2	1	2			6
	ウイルス性肝炎		1									1
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症									2	1	3
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1			1							2
	後天性免疫不全症候群									2		2
	侵襲製肺炎球菌感染症			1		1						2
	急性脳炎			1								1
	破傷風			1		2						3
	梅毒	1			1					1		3
	総計		13	9	15	14	20	24	14	20	22	4

# 高知県感染症情報 月報(64定点医療機関)

2014年

9月

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・小児科	インフルエンザ	7	1	3			45	56	3	1
小児科	咽頭結膜熱	1	6	4	1	2	13	27	37	40
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		4	34	13	4	5	60	35	41
	感染性胃腸炎	30	76	131	25	13	20	295	357	165
	水痘		11	35			8	54	65	69
	手足口病		9	34	1	2	3	49	27	594
	伝染性紅斑				1			1	6	4
	突発性発疹	3	6	36	6	6	4	61	73	53
	百日咳									2
	ヘルパンギーナ	20	27	29	5	6	30	117	282	104
	流行性耳下腺炎		9	65	4	9	28	115	117	122
	RSウイルス感染症		8	50	1	9	25	93	6	48
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎			4				4		4
STD	性器クラミジア感染症		1	2				3	1	2
	性器ヘルペスウイルス感染症									1
	尖圭コンジローマ			2				2	1	1
	淋菌感染症									1
基幹	細菌性髄膜炎									1
	無菌性髄膜炎						1	1	2	2
	マイコプラズマ肺炎		7	14				21	14	13
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)			3				3	3	2
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスである ものに限る)			1				1		
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2	3	13			6	24	22	37
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			1				1		
	薬剤耐性緑膿菌感染症								1	
	薬剤耐性アシネトバクター感染症									
計		63	168	461	57	51	188	988	1,052	1,307
前月		60	218	381	96	58	239			
前年同月		68	198	669	102	95	175			
小児科定点数		2	7	11	3	2	5			

# 高知県感染症情報 月報(64定点医療機関)

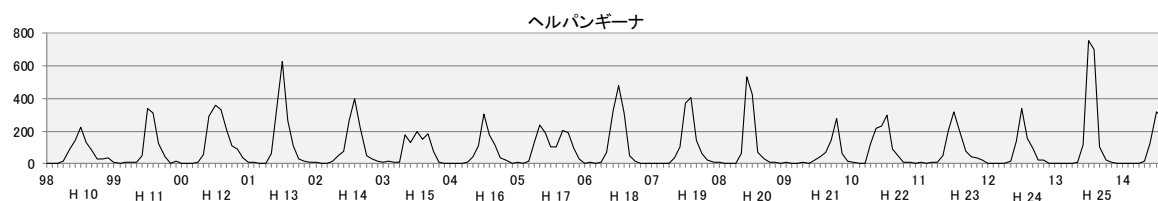
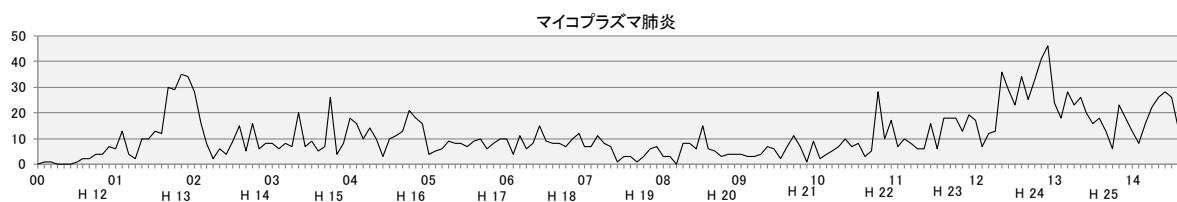
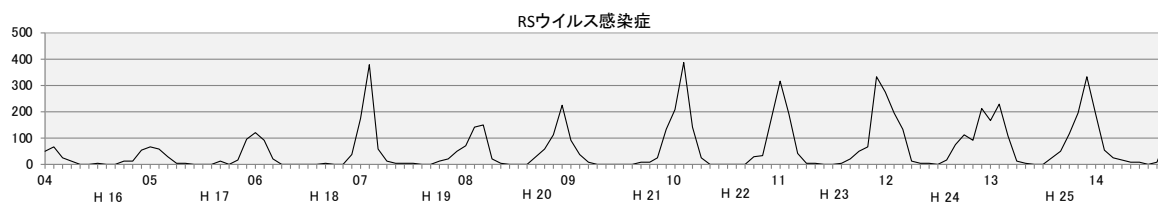
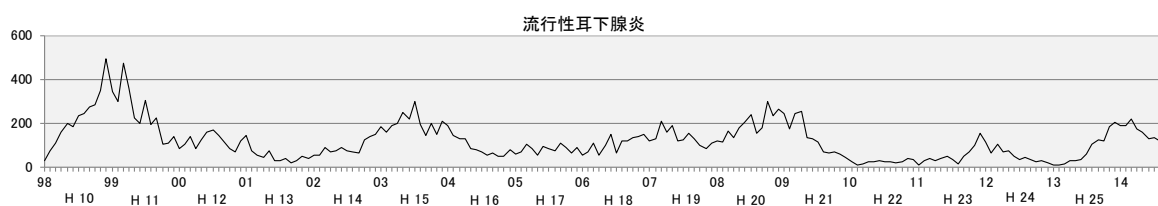
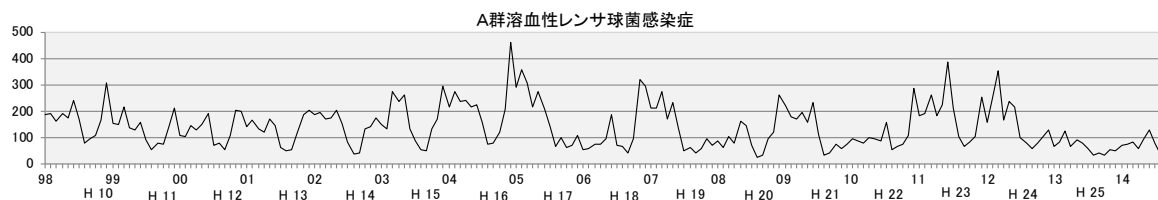
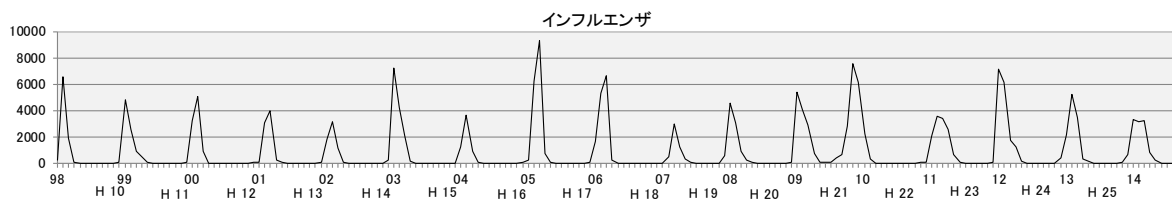
2014年

9月

定点当たりの人数

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月	
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多				
内科・小児科	インフルエンザ	1.75	0.09	0.19			5.64	1.17	0.06	0.02	
小児科	咽頭結膜熱	0.50	0.86	0.36	0.33	1.00	2.60	0.90	1.24	1.33	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.57	3.10	4.33	2.00	1.00	2.00	1.17	1.37	
	感染性胃腸炎	15.00	10.85	11.90	8.34	6.50	4.00	9.83	11.89	5.50	
	水痘		1.57	3.18				1.60	1.80	2.17	2.30
	手足口病		1.29	3.09	0.33	1.00	0.60	1.62	0.90	19.80	
	伝染性紅斑				0.33			0.03	0.20	0.13	
	突発性発疹	1.50	0.86	3.28	1.99	3.00	0.80	2.04	2.43	1.77	
	百日咳									0.06	
	ヘルパンギーナ	10.00	3.86	2.64	1.67	3.00	6.00	3.90	9.41	3.47	
	流行性耳下腺炎		1.30	5.91	1.33	4.50	5.60	3.83	3.90	4.06	
	RSウイルス感染症		1.14	4.54	0.33	4.50	5.00	3.10	0.20	1.60	
眼科	急性出血性結膜炎										
	流行性角結膜炎			4.00				1.34		1.34	
STD	性器クラミジア感染症		0.50	1.00				0.50	0.17	0.33	
	性器ヘルペスウイルス感染症									0.17	
	尖圭コンジローマ			1.00				0.33	0.17	0.17	
	淋菌感染症									0.17	
基幹	細菌性髄膜炎									0.13	
	無菌性髄膜炎						1.00	0.13	0.26	0.26	
	マイコプラズマ肺炎		7.00	2.80				2.64	1.75	1.64	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)			0.60				0.38	0.38	0.26	
	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)			0.20				0.13			
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2.00	3.00	2.60			6.00	3.00	2.75	4.63	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			0.20				0.13			
	薬剤耐性緑膿菌感染症								0.13		
	薬剤耐性アシネトバクター感染症										
小児科定点分計		28.75	22.39	38.19	18.98	25.50	32.84	30.22	33.57	41.41	
前月		29.00	30.71	31.57	31.97	29.00	46.45				
前年同月		29.50	26.71	57.43	33.97	47.50	33.53				

# 注目される疾患別月別推移



## 高知県感染症情報(月報)

平成26年9月

## 検査情報

## ウイルス、細菌の分離状況

9月はウイルス87件、細菌5件の搬入があり、そのうちウイルス33件、細菌1件の病原体を検出し、また、平成25年8月に搬入された検体でウイルス1件を検出した。検出ウイルスの内訳は、Adeno virus 5 1件、Coxsackie virus A16 1件、Coxsackie virus A4 6件、Coxsackie virus A5 1件、Coxsackie virus A9 1件、Coxsackie virus B2 4件、Echovirus 18 1件、Echovirus 30 2件、Enterovirus 71 4件、Influenzavirus AH3 NT 1件、Parainfluenza virus 3 1件、Parechovirus 1 2件、Respiratory syncytialvirus A 2件、Respiratory syncytialvirus B 1件、Rhinovirus 5件、Sapovirus genogroup unknown 1件 また、細菌の内訳は、Streptococcus pyogenes TB3264 1件であった。

## ウイルス、細菌の分離状況

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
1	4	男	無菌性髄膜炎	40℃、嘔吐、嘔気、	ぬぐい液	8/11	Coxsackievirus B2
2	3	男	胸痛症	39℃、下気道炎、	ぬぐい液	8/26	Respiratory syncytial virus A
3	1	男	咽頭結膜熱	39℃、咳漱、中枢神経系障害、	鼻咽腔ぬぐい液	8/26	Parainfluenza virus 3
4	2	女	手足口病	39℃、手足口病症状、	ぬぐい液	8/26	Enterovirus 71
5	2	女	手足口病	38℃、手足口病症状、	ぬぐい液	8/26	Enterovirus 71
6	1	男	手足口病	手足口病症状、	ぬぐい液	8/26	Enterovirus 71
7	1ヶ月	男	急性気管支炎	39℃、咳漱、気管支炎、	ふん便	8/27	Coxsackievirus B2
8	3	女	手足口病	手足口病症状、	ぬぐい液	8/27	Enterovirus 71
9	1	女	不明発疹症	40℃、下痢、発疹、	ぬぐい液	8/28	Coxsackievirus A9
10	1	女	不明発疹症	40℃、下痢、発疹、	ぬぐい液	8/29	Coxsackievirus A4
11	11ヶ月	男	咽頭結膜炎	41℃、咳漱、発疹、	ぬぐい液	8/30	Rhinovirus
12	4	女	不明発疹症	38℃、発疹、	ぬぐい液	9/1	Adenovirus 5
13	9ヶ月	男	感染性胃腸炎	38℃、下痢、嘔吐、嘔気、	ふん便	9/1	Coxsackievirus A4 Sapovirus genogroup unknown
14	3	男	感染性胃腸炎	下痢、	ふん便	9/2	Coxsackievirus A4
15	1	男	感染性胃腸炎	嘔吐、嘔気、咳漱、	ふん便	9/4	Rhinovirus
16	1	女	手足口病	発疹、	ぬぐい液	9/4	Parechovirus 1
17	3	男	RSウイルス感染症	39℃、気管支炎、	ぬぐい液	9/4	Coxsackievirus B2 Respiratory syncytial virus B
18	4ヶ月	女	不明熱	40℃、	ぬぐい液	9/4	Rhinovirus
19	11	男	咽頭炎		ぬぐい液	9/5	Coxsackievirus A4
20	0ヶ月	男	無菌性髄膜炎 疑い	39℃、	髄液	9/5	Echovirus 18
21	11	男	流行性胸痛症		ふん便	9/5	Coxsackievirus A4
22	13	男	インフルエンザ	39℃、	ぬぐい液	9/6	Influenza virus A H3 NT
23	9	男	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	38℃、上気道炎、	ぬぐい液	9/8	<i>Streptococcus pyogenes TB3264</i>
24	0ヶ月	男	急性上気道炎	37℃、上気道炎、	ぬぐい液	9/8	Rhinovirus
25	2	男	ヘルパンギーナ	39℃、腹痛、肺炎、	ぬぐい液	9/8	Coxsackievirus B2
26	11ヶ月	男	咽頭結膜炎	39℃、咳漱、下気道炎、	鼻腔ぬぐい液	9/8	Respiratory syncytial virus A
27	3	男	手足口病	39℃、手足口病症状、	ぬぐい液	9/9	Coxsackievirus A16
28	3	男	流行性筋痛症の疑い	39℃、	ふん便	9/9	Coxsackievirus A5
29	1	女	上気道炎	41℃、咳漱、上気道炎、	ぬぐい液	9/11	Coxsackievirus A4
30	7ヶ月	女	下気道炎	38℃、下痢、上気道炎、	ぬぐい液	9/12	Rhinovirus
31	6	男	アレルギー性紫斑病		ぬぐい液	9/12	Echovirus 30
32	2	女	—	40℃、咳漱、発疹、	ぬぐい液、ふん便	9/13	Parechovirus 1
33	7	女	急性上気炎	38℃、	鼻腔ぬぐい	9/19	Echovirus 30

病原体検出状況

臨床診断名	病原微生物	2014年									2014年 総計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	<i>Streptococcus pyogenes</i> TB3264									1	1
	<i>Streptococcus pyogenes</i> Untypable				2						2
	計				2					1	3
インフルエンザ	Coxsackievirus B2				1						1
	Human metapneumovirus										2
	Influenza virus A H1pdm 09	9	24	17							50
	Influenza virus A H3 NT	12	10	2						1	25
	Influenza virus B NT	2		4		4					10
	Influenza virus B /Victoria	3		1							4
	Influenza virus B Yamagata	4	2	4	5						15
	Parainfluenza virus 3								5		5
Rhinovirus					1					1	
計	30	36	30	7	4			5	1	113	
咽頭結膜熱	Adenovirus 1				2						2
	Adenovirus 2/6	1									1
	Adenovirus 3	4	2								6
	Adenovirus 5		1								1
	Coxsackievirus B2								1		1
	Echovirus 11								1		1
	Parechovirus 3							1			1
	Parainfluenza virus 3									1	1
	Respiratory syncytial virus A									1	1
	Rhinovirus				3				1	1	6
計	5	3		5				2	3	21	
感染性胃腸炎	Adenovirus 1							2			2
	Adenovirus 3					1					1
	Adenovirus 41		1	1					1		3
	Adenovirus 6		1			1	1				3
	Coxsackievirus A4							2	1	2	5
	Coxsackievirus A5							1	1		2
	Coxsackievirus B2					1	1	4			6
	Echovirus 30								1		1
	Human herpes virus 6				1						1
	Human metapneumovirus				1						1
	Norovirus GII NT	26	9	6	8	6	1	1			57
	Parechovirus 3						2				2
	Rhinovirus						1	2	1	1	5
	Rotavirus group A NT	1									1
Rotavirus group AG3	2		2	2	1	2				9	
Sapovirus genogroup unknown	12	3	1	1	2					20	
計	41	14	10	13	12	11	11	3	4	119	
ヘルパンギーナ	Coxsackievirus A4						1	5	4		10
	Coxsackievirus A5					1	5	2	4		12
	Coxsackievirus B2						1		1	1	3
	Coxsackievirus B3								1		1
	Parainfluenza virus 3							1			1
	Rhinovirus							1			1
計					1	7	9	10	1	28	
手足口病	Coxsackievirus A16								2	1	3
	Cytomegalo virus						1				1
	Enterovirus 71								1	4	5
	Enterovirus NT							1			1
	Human herpes virus 6							2			2
	Human herpes virus 7							2			2
	Parechovirus 1									1	1
	Parechovirus 3								1		1
Rhinovirus							3			3	
計						1	8	4	6	19	
流行性耳下腺炎	Rhinovirus								1		1
	計								1		1
無菌性髄膜炎	Coxsackievirus A8										
	Coxsackievirus B2			1	1			1	2		5
	Echovirus 18									1	1
	Echovirus 30	2									2
	Human herpes virus 7				1						1
	Parechovirus 3							2			2
	Rhinovirus							1			1
	Varicella-zoster virus		1								1
計	2	1	1	2			4	2	1	13	
マイコプラズマ肺炎	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	3		1							4
	計	3		1							4



臨床診断名	病原微生物	2014年									2014年 総計	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9		
流行性角結膜炎	Adenovirus 3	1										1
	計	1										1
その他	Adenovirus 2	1		1								2
	Adenovirus 3				2							2
	Adenovirus 5										1	1
	Adenovirus 6			1		1	1					3
	Adenovirus NT			1								1
	B19virus	1										1
	Coxsackievirus A4									1	4	5
	Coxsackievirus A5								1	2	1	4
	Coxsackievirus A9										1	1
	Coxsackievirus B2			1	1	1		9	3	2		17
	Coxsackievirus B3				1							1
	Cytomegalo virus		1	1				3		1		6
	Echovirus 11								1			1
	Echovirus 30									1	2	3
	Enterovirus 71									1		1
	Epstein-Barr virus			1					1			2
	Herpes simplex virus 1			1								1
	Human herpes virus 6	1	2	1	1	3	3	5	1			17
	Human herpes virus 7	2	1		2	1	2	1	1			10
	Human metapneumovirus	3	3	6	7	3						22
	Influenza virus A H3 NT	1										1
	Influenza virus B /Yamagata	1										1
	Norovirus GII NT	1	1	1								3
	Parainfluenza virus 1		1							1		2
	Parainfluenza virus 2					1						1
	Parainfluenza virus 3						6	7	3			16
	Parechovirus 1										1	1
Parechovirus 3						3	3	1			7	
Respiratory syncytial virus A		1								1	2	
Respiratory syncytial virus B		1								1	2	
Rhinovirus	1	7	2	6	6	8	12	4	3		49	
計	12	18	17	20	16	26	40	20	17		186	
<b>総計</b>	<b>94</b>	<b>72</b>	<b>59</b>	<b>49</b>	<b>33</b>	<b>45</b>	<b>80</b>	<b>42</b>	<b>34</b>		<b>508</b>	